



未来をひらく 新文化首都 けいはんな 関西文化学術研究都市



関西文化学術研究都市(愛称:けいはんな学研都市)は、京都府・大阪府・奈良県にまたがる木津川左岸の京阪奈良丘陵域に建設が進められているサイエンスシティです。大学や研究機関の集積を活かし、産学公住連携による新産業の創出を目指しています。

区分	面積(ha)	計画人口	人口(2016.4)
文化学術研究地区	約3,600	約185,000	93,008
周辺地区	約11,400	約200,000	155,427
都市内合計	約15,000	約385,000	248,435

ご挨拶



公益財団法人
関西文化学術研究都市推進機構
理事長 柏原 康夫

関西文化学術研究都市(けいはんな学研都市)は、昭和62年に関西文化学術研究都市建設促進法が制定され、今年で30年という節目の年を迎えました。近年は、企業等の立地が加速しており、ICT分野に加え、パイオ、環境・エネルギーなど、わが国を代表する研究機関やオンライン企業をはじめ、立地施設数も130を超え、最先端の研究ならびに実用化に向けた取組みが進んでおります。また、域内人口も着実に増加を続けており、緑豊かな都市景観のなか、文化・学術研究・産業・生活が調和した多様な機能を持つ都市として発展を続けております。

このようななか、本都市の更なる飛躍を目指して平成28年3月に策定された「けいはんな学研都市新たな都市創造プラン」の実現に向け、立地機関や関係機関の連携のもと、研究機関・企業の集積や研究成果の蓄積という本都市のポテンシャルを最大限に活用し、様々な分野でのイノベーションの創出と持続可能な都市づくりに取り組んでおります。

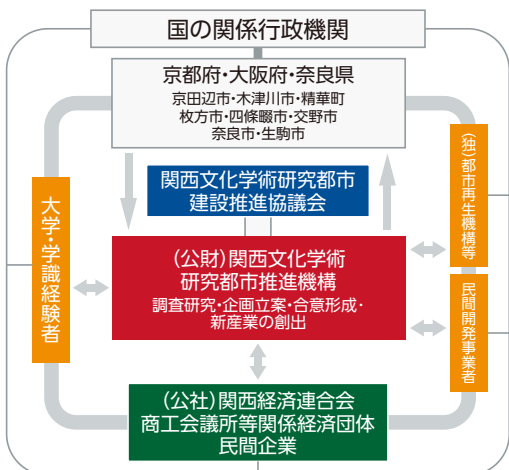
昨年、本都市は、複合型イノベーション推進基盤の構築を目指す「リサーチコンプレックス推進プログラム」に全国3地域の一つとして採択され、異分野融合による最先端の研究開発、成果の実用化と、イノベーションの連鎖を自律的に引き起こす「イノベーション・エコシステム」の構築を進めております。

また、当機構におきましても、オープンイノベーションを基軸とした民間企業主体による新産業の創出を目指し、未来の産業・商品づくりに住民の方々が参画する「Clubけいはんな」や特区制度の活用により、研究開発の草創期から事業化までの一元的な支援を行うハブ組織の整備を進めるとともに、他の研究拠点や地域産業との連携強化によるイノベーションの推進ならびに都市形成などに積極的に取り組んでまいります。

けいはんな学研都市が、これまでの「知の集積」をさらに進化させ、イノベーションの創出と、その成果の積極的な発信を図ることで都市としての活力・ブランド力を高め、「持続可能な社会の実現」に貢献すべく取り組んでまいりますので、関係の皆さまにはよろしくご支援をいただきますようお願い申し上げます。

都市づくり推進体制

■ 推進体制



都市づくりの特徴

■ 民間活力の活用

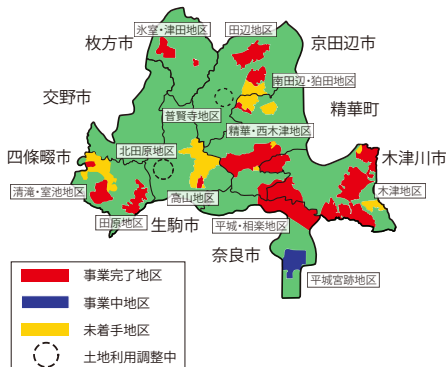


■ 文化学術研究施設と 住宅の複合開発



■ クラスター型開発

けいはんな学研都市
各クラスターの整備状況(2017.3現在)



けいはんな学研都市 新たな都市創造プラン

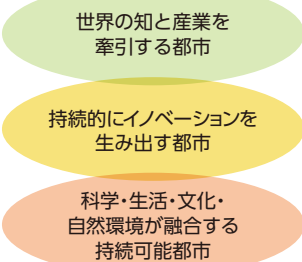
(平成28年3月策定)

■ ビジョンと取組

ビジョン

文化学術研究都市としての役割

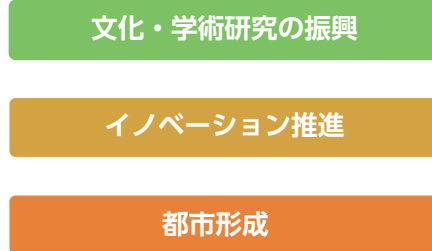
具現化すべき都市の姿



取組

都市運営

《ネットワークハブ》《3分野の新たな仕組み》《情報集約・発信》



都市の歩みと推進機構の役割

S53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	H1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	……
* 関西学術研究都市 調査懇談会発足		* 関西文化学術 研究都市建設 推進協議会設立		* 関西文化学術研究都市 建設促進法公布施行														* セカンド・ステージ・プラン策定					* サード・ステージ・プラン策定					* 新たな都市創造 プラン策定													
企画立案 合意形成 調査研究 立地促進 交流支援 情報発信		* (財) 国際高等研究所設立 * 国際電気通信基礎技術研究所開所 * 地球環境産業技術研究機構開所 * 同志社大学・同志社女子大学田辺校開校 * 奈良先端科学技術大学院大学開校 * 京都府立大学農学部付属農場開所 * けいはんなプラザ開設														* 国際高等研究所開所 * けいはんな情報通信融合研究センター開所 * 光子科学センター研究所開設					* 国立国会図書館関西館開館 * けいはんな情報通信融合研究センター開所 * 同志社大学学研都市キャンパス開校 * 大阪大学大学院工学研究科自由電子レーザー研究施設開所 * 京都府立大学農学部付属農場開所 * 京都府立大学精華キャンパス開校					* けいはんなオープン イノベーションセンター (KICK) 開所 * 京都大学大学院 農学研究科附属 農場開所															
新産業の創出 地域産業の振興 広域連携																* 京都府「けいはんな ベンチャーセンター」 開設 * 知的クラスター 創生事業選定					* 国際戦略総合特区に選定 * 都市エリア産学官 連携促進事業採択 * 次世代エネルギー・社会システム実証 地域に選定					* ヘルスケア開発地に指定 * 世界に誇る 地域発研究開発・ 実証地点推進 プログラム採択															
* (財) 関西文化学術研究都市推進機構設立																				* けいはんな新産業創出・交流センター設立 * 推進機構・センターが統合					* RDMM支援 センター設立 * 推進機構が公益財団法人へ移行																



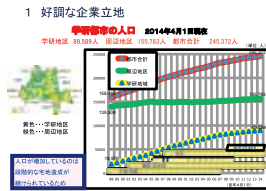
推進機構の事業展開

企画調査研究事業

けいはんな学研都市の都市づくり、都市の運営に関する調査研究・企画立案を行い、関係者間の合意形成を進めます。



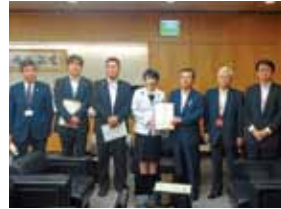
新たな都市創造委員会(総会)



けいはんな学研都市人口の推移(調査結果)

建設推進活動事業

けいはんな学研都市が国際的な研究開発拠点として機能するために必要な都市基盤の整備などについて、要望や提言を行います。



国への要望活動



学研都市建設促進要望書

情報発信事業

けいはんな学研都市が日々生み出す「成果」を、積極的、戦略的、横断的に発信し、社会に貢献するとともに、都市の魅力を高めます。



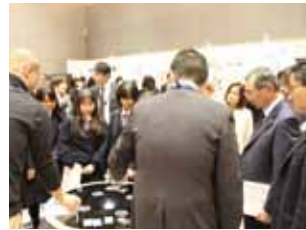
広報誌 けいはんなView



本都市外での情報発信(けいはんな学研都市 企業立地セミナー in 東京)

交流・立地促進事業

けいはんな学研都市で暮らす研究者、住民も参加できる様々な産学官連携の交流プロジェクトを推進するとともに、企業立地を支えます。



けいはんな情報通信フェア



科学のまちの子供たち事業(けいはんな科学体験フェスティバル)

事業化推進事業

けいはんな学研都市の先端技術の蓄積を活用し、競争的資金や国際戦略総合特区制度も利用しながら、新産業の創出・集積を進めます。



けいはんなR&Dイノベーションコンソーシアム



けいはんなリサーチコンプレックス

地域産業振興事業

けいはんな学研都市に立地する中小・ベンチャー企業のニーズに応じた支援を行うとともに、展示・商談会を通じて企業進出を促進します。



企業展への出展支援(メッセナゴヤへの出展の様子)



けいはんなビジネスメッセ ビジネスマッチング展

新産業創出会員事業

けいはんな学研都市の立地施設が持つ有望な技術を、関西の大手企業をはじめとする新産業創出会員に紹介し、相互連携の場を提供します。



けいはんな特別フォーラム



コーディネーターなどによるマッチング活動

新産業創出会員とは？

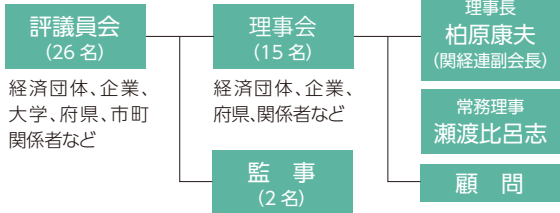
新産業創出交流センターが実施する事業に賛同し、事業参画いただくとともに、一定額の賛助をお願いすることで、事業活動を支援していただく会員です。

会員特典

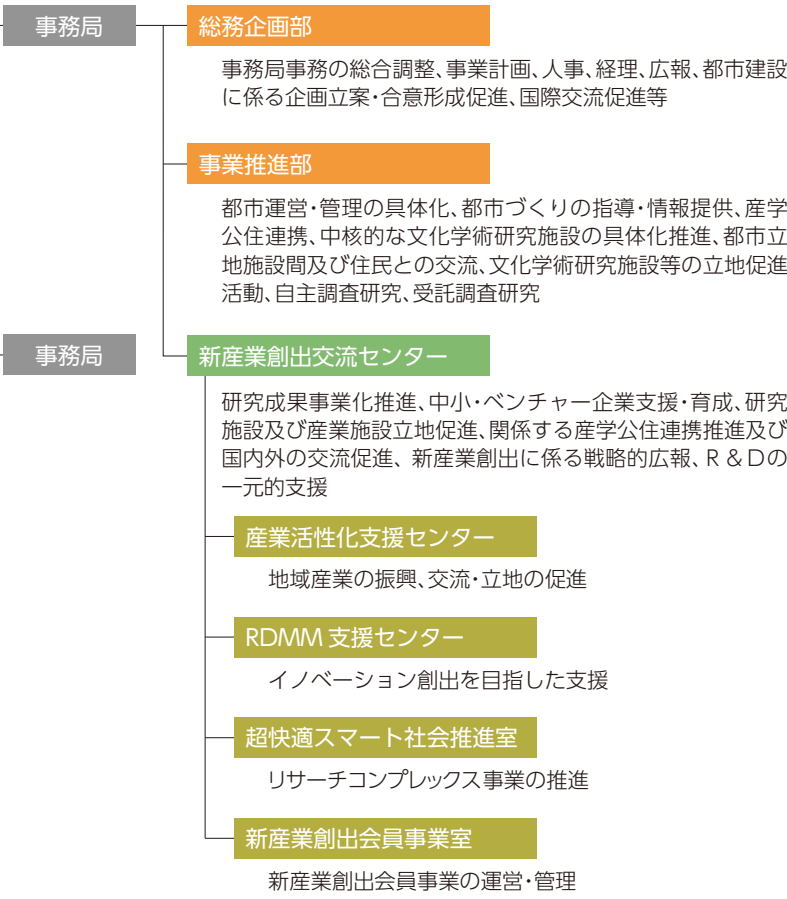
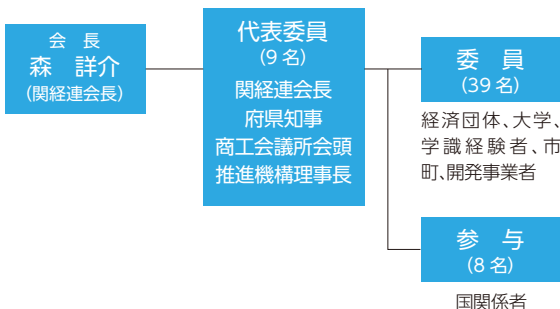
- ・広報誌「けいはんなView」の配布
- ・会員限定の交流会への参加
- ・その他優先的な支援活動

推進機構・建設推進協議会の組織図と事務局の業務分掌 (2017.4現在)

推進機構



建設推進協議会



公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構

〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台1-7(けいはんな学研都市) けいはんなプラザ ラボ棟3階

- 総務企画部・事業推進部
TEL 0774-95-5105 FAX 0774-95-5104
- 新産業創出交流センター
TEL 0774-98-2230 FAX 0774-98-2202
- 新産業創出会員事業室
TEL 0774-98-2277 FAX 0774-98-2202

URL <http://www.kri.or.jp/>

